

## とうざん



有田町立有田小学校 校長 松尾 寛



夏向花 蓮奈さん作

## 佐賀県教育委員会 食育優良校で受賞しました!

2月9日に佐賀県庁新館1階の県民ホールで、食育優良校3校に有田小学校が表彰を受けました。以前、お知らせしたように本校のPTA母親部による誕生給食会や、栄養教諭による授業、6年生の英語科におけるメニュー発表、給食指導、そしてご家庭における「早寝・早起き・朝ご飯」が評価され、受賞する運びとなりました。有田小学校が、これまで取り組んできた食育活動の成果です。皆さんのおかげです。ありがとうございました。

写真前列の中央が、佐賀県の甲斐教育長さんです。甲斐さんは、私が他校の1年生で担任した子どもの保護者さんでした。その頃、教室の隣が給食室で、4時間目にはおいしい給食の香りが漂う中、1年生と今日の給食メニューあてクイズをしながら授業していました。甲斐さんのお子さんも給食が楽しみで、残さず食べて元気でした。給食が、これからも学校教育の中で大切な役割を果たすことを感じた1日でした。

## 表彰状

有田町立有田小学校 様

貴校は食育が一層推進されるよう家庭や地域と連携のもと日頃から食育活動に積極的に取り組まれ多大な成果をあげられました

これは他の模範となるものでありよってここに佐賀県食育推進優良校として表彰します

令和6年2月9日

佐賀県教育委員会  
教育長 甲斐 直美
佐賀県教育委員会  
佐賀県庁新館1階


当日は、体力向上優良校とともに表彰式を終え、記念撮影をしました。賞状は、肥前名尾和紙で作られていました。

## 有田っ子の特技披露に拍手です!

先々週の木曜日、朝の時間に特技披露集会を行いました。今回子ども達が日頃、取り組んできたことを全校児童の前で臆することなく披露できました。その前向きさに感心するとともに、それぞれの特技の上達が見られました。今回、披露した有田っ子の皆さん、とても素晴らしかったです。



絵や縄跳び、折り紙の特技の披露の後、たくさんの感想が発表されました。

# こどもの思いを知って こどものこころに寄り添う

先々週の金曜日(9日)に、西松浦郡連合PTA主催の教育講演会に参加させて頂きました。講師は、西九州大学の利光 恵さんでした。昨年もお話を聞き、今回も子ども達の今と、これからについてエネルギーに話して頂けると期待して参加しました。その期待どおり、利光さんの心理カウンセリング学科で取り組まれている子ども達の心理的な成長と、それに対する我々、大人の対応や、公認心理士としての経験を話して頂きました。話の内容は、以下のとおりでした。PTAの方々にも感謝です。

1. こどもたちからのサインを受け取って、「～してあげる」ではなく、何もしゃべらないというメッセージに耳を傾けましょう。その要因を受け止め、たし算ではなく、ひき算のつもりで、かれらと向き合い、何をけずって、本当に人として大切なことを教えてあげましょう。例えば、どんな仲間に出会っていくか、表面的でなく本物の「いいね!」を返してあげましょう。
2. こどもたちは、答えを求めているではありません。話を聞いてほしいのです。向かい合うのではなく、隣に座るベンチタイプの聞き方が本音を吐露してくれます。車の前後の座席で聞くと、素直に話してくれることもあります。その子の目標や願い、思いを理解することが大切です。そして、その背景にある要因を正しく理解してあげましょう。
3. こどもは、紆余曲折しながら成長していく存在です。周りの大人の適切な対応によって、彼らのこころのゆれを社会生活の中で支障がない範囲で、支援することが必要です。例えば、不登校のこどもたちを学校に戻すには、家庭訪問をした際に「顔を見たかったから、来ただけだから。」から始めることが大切です。そうすれば、いずれ、学校に行けない理由を話してくれるでしょう。
4. 思春期に入ると、体の変化が外見からも分かり、胸の膨らむ体毛、初潮や精通などの変化によって、自分自身に意識が向かいます。他人と比較して、「ここが違う! 周りからどう思われている?」と、他人との比較や競争で、劣等感や優越感を感じると、ストレスが多く不安になります。我々、大人がこどもの頃に親にどうしてほしかったかを思い出し、こどもが必要とする時にこそ、そばで支えてあげられるという受け入れのこころが大切です。
5. 情報のソース(でどころ)をはっきりさせてあげましょう。こどもたちは、「みんなも～しているから」と言いますが、情報が本当に正しいことか、間違っていることかは、親としてはっきり伝えましょう。例えば、「ほかの家では～かもしれないが、うちは～することは許しません」と遠慮せずに、親が本音を話しましょう。特に、携帯電話や通信型ゲームの使い方は、こどもと話し合って、家庭が責任をもって決めましょう。どんな時も親は、こどもの真の味方ですから。

利光さん、PTAの方々、ありがとうございました。我々、大人の覚悟が必要だと感じました。

## PTA 母親部の皆さん、1年間、ありがとうございました

先週の木曜日、今年度の最後の誕生給食会を開きました。今回は、2月・3月生まれの有田っ子をお祝いしました。子どもたちの大好きなカレーと、母親部の皆さんが準備して下さったプレゼントに喜んでいました。それぞれのご家庭でも、お子さんの誕生日を大切にされていると思います。誕生日は、命が続いている幸せと、育ててもらっている家族に感謝する日にしていきたいですね。

食育優良校としての素敵な取組が、これからも続いていくことを願っています。皆さん、1年間、ありがとうございました。



1年生による「いただきます」

## 募金活動へのご協力、誠にありがとうございました!

先週、6年生が町内の各店舗や病院などに設置させて頂いた募金箱を回収しました。皆さんの善意に感謝を申し上げます。今週、赤十字社佐賀県支部に渡します。本当に、ありがとうございました。